

# 高齢者見守る

## 「おとな食堂」

福井市北西ツ居二丁目の「カフェあんのん」が、独居高齢者向けに通常よりも安いランチメニューを提供している。「おとな食堂」と銘打ち、高齢者の居場所づくりや孤食対策につなげたい考えだ。

カフェ代表で、併設の介護付老人ホームを営む林智之さん(四四)が「地域には一人暮らしの高齢者が多い。見守りの意味でも、みなさんが集つ場を設けたい」と、十一月下旬から開催。これまでに計五人が利用した。

二回目の十二月七日のメニューは、サケのマヨマスターズ焼き、高野豆腐の卵とじ、炒め物など六品。

この日は地元の平田彰さ

### 福井の「カフェあんのん」

ん(へい)が利用した。平田さんは、一九六七(昭和四十二)年に妻を亡くしてから一人暮らし。食事はコンビニエンスストアの弁当や総菜が多いという。林さんと食事しながら「普段はテレビを見ながら一人で食べる。誰かと一緒にだと、よりおいしく感じる」と話していた。

福井市によると、市内の六十五歳以上の高齢者は七万五千七十三人で、一万四千九百三十六人が一人暮らし。高齢化率は28・4%。おとな食堂は、七十歳以上が対象。通常九百円のランチを七百円で提供し、夕食用のおにぎりも特別に販売している。

林智之さん(右)と談笑しながら食事を楽しむ  
平田彰さん=福井市のカフェあんのんで

## 1人暮らし向けにランチ



今後、毎週金曜に実施す  
る予定。火曜に行う場合も (54) 334-115  
ある。次回は十四日。(圓力)  
(山口竜江)